

仙障だより

発行所
〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目12番2号
仙台市福祉プラザ8階
社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
TEL 022-266-0294(代)
FAX 022-266-0292
発行人 阿部 一彦
(題字 郡 和子市長の書)
定価 500円/年
(購置料は会費に含む)



令和6年を迎え

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会

会長 阿部 一彦

先日、日本福祉のまちづくり学会未来型UD戦略特別研究委員会主催で、当協会も共催した「だれもが安心できる公共空間のデザイン」が当事者参画を学ぶin仙台」が開催されました。発表者のうちの半数が当協会関係者で興味あるお話しが多くありましたが、今回は協会の皆さんとともに活動してきた「仙台市におけるこれまでの当事者参画の取組み」という演題に絞ってご紹介いたします。

南北線の車両老朽化に伴う新型車両導入に関わってきていることなどをお話しました。加入団体や障害者相談員の方々の多様な障害にもとづいた、困っていたり、不便だったりする体験からの指摘が誰もが使いやすい施設や交通機関につながるっていることはとても大事なことです。

振り返りますと仙台の市民性、行政、各機関とのこれまでの関係性によって、当事者参画が実現してきたように思います。他の地域では運動体としての積極的な活動が基盤となって取り組んでいるのと比べると、私たちは恵まれているのかも知れません。

その後、障害者相談員の皆さん

とお話する機会があり、これからは、さらに積極的にバリアフリー化や街づくりのための活動に取り組むことが確認されました。

大阪や東京などでは様々な研修会が開催されていて羨ましい限りです。ところで、現在、オンライン研修会が活発に行われていますので、私たちも積極的に参加したり、仙台でも研修会を開催したりして、学びを重ねて積極的に街づくりにかわりましょう。障害があると不便なことが困っていることがあるのは事実です。しかし、皆さんとともに、それらの不便性を解消することは、誰にも暮らしやすい地域、仙台づくりにつながりますので、ご一緒によろしくお願いたします。

令和6年度事業計画書

法人経営にあたっての目標

1 ミッション

障害者福祉の視点から誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します

2 ビジョン

多くの人々や組織とつながり、互に支えあう最も信頼される組織を目指します

織を目指します

3 ミッションとビジョンを実現するための基本方針

① 障害があっても生きがいや働きがいを持てる社会づくりに取り組みます

② 当事者主体の障害者福祉の視点から地域福祉の推進に貢献します

③ 本人主体の一人ひとりを大切にしたサービスの提供に努めます

④ 専門性を互いに高めあうことができる職場づくりに取り組みます

4 令和6年度の重点事項

当協会は、法人経営にあたっての目標として掲げているミッション及びビジョン並びに基本方針の達成を目指して、令和6年度の事業計画においては、特に次の10項目を重点項目と位置付けて実施する。

(1) 法人の臨時事務所の開設

法人の事務所の所在地である仙台市福祉プラザ（仙台市青葉区五橋2丁目12番2号）が大規模改修工事により全館休館とな

ることから、移転先の施設内に法人の臨時事務所を開設して業務を継続する。

また、理事会等の会議の開催や各種事業の実施にあたっては、仙台市福祉プラザの代替場所として、臨時事務所を開設する施設内の会議室や他の施設の研究室等を確保して業務に支障がないよう努める。

臨時事務所の開設
令和6年11月から令和8年10月まで2年間(予定)

臨時事務所の所在地

EARTHBLUE仙台勾当台ビル5階
仙台市青葉区上杉1丁目6番10号

(2) 加入団体の活動支援及び会員を対象とした事業の実施

① 当協会の組織力の向上強化及び会員の増員等を図るため、加入団体が主催する交流会や研修会などの開催、あるいは各種大会への参加に対して、その費用の一部を助成して加入団体の活動の活性化を支援する。

② 会員の孤独孤立の防止、外出機会や集まる場所の確保、健康の維持増進などを支援するため、会員を対象として「仙台市障害者福祉大会」「新春のつど

い」「日帰り旅行会」「ふれあいの旅(三重方面)」「ゲートボール大会」などを実施する。

(3) 仙台市障害者就労支援センターの指定管理の更新と事業の継続

令和7年3月31日を以て、仙台市障害者就労支援センターの指定管理者の指定期間が満期となることから、引き続き指定管理者の選定を受けて事業の継続を図る。

指定期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日(5年間予定)

(4) ホームページのリニューアル

ホームページを全面リニューアルして、スマートフォンやタブレット端末からでも快適に閲覧できるようにホームページの構造を改善して、見やすく、わかりやすく、最新の役立つ情報を発信して内容の充実を図る。

(5) ICT活用への支援

デジタル機器・サービスに慣れない障害者を対象として、スマートフォン、オンライン会議、Googleフォームなどの利用等に関する講習会や相談会を

開催して、障害者のICT活用を支援する。

(6) 仙台市障害者親善国際交流事業の実施

仙台市と交流促進協定を締結している台南市(台湾)から障害者本人および福祉関係者等を招待して、仙台市障害者親善国際交流事業を実施する。

期日 令和6年6月6日(木)～同11日(火) 6日間

人数 20名

(台南市身心障害体育運動総会の蔡有仁理事長ほか)

内容 仙台市役所表敬訪問、友好関係締結、障害者福祉に係る情報交換など

(7) 居宅サービス事業所及び訪問サービス事業所「五橋あい・はーと」の安定経営

① 安定的な経営を図るため、引き続き「特定事業所加算」「福祉・介護職員処遇改善加算」「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」「福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算」

及び「介護職員処遇改善加算」を受けるとの体制を維持する。

また、厚生労働省の「特定事業所加算」の加算要件見直しの影響により、同行援護について大幅な減収が見込まれるため、財源の確保策について検討を行う。

② 令和6年11月から仙台市福祉プラザが大規模改修工事により全館休館となるため、移転先のEARTHBLUE仙台勾当台ビル(仙台市青葉区上杉1丁目6番10号)に事務所の所在地を変更してサービスの提供を継続する。

(8) 就労継続支援(B型)事業所「せんしょう庵」の安定経営

① 安定的な経営を図るため、引き続き「福祉・介護職員処遇改善加算」「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」及び「福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算」を受けるとの体制を維持する。

② 事業活動を持続的かつ安定的に行うため、利用者の人員確保に努めて、経営基盤の強化を図る。

③ 令和6年11月から仙台市福祉プラザ(仙台市青葉区五橋2丁目12番2号)が大規模改

修工事により全館休館となることから、仙台市福祉プラザ 2階の従たる事業所(喫茶スペース)の業務を休止する。

(9) 地域における公益的な取組の実施

法人が保有する資産、職員の状況、地域ニーズの内容等を踏まえつつ、自主性と創意工夫に基づいて、社会福祉法人としての責務である「地域における公益的な取組」を積極的に実施する。

(10) 中期計画の着実な遂行

中期計画(令和6年度~令和10年度)に基づいて、「安定した法人経営」「人材育成と魅力ある職場づくり」「法人の総合力の発揮」「地域福祉の推進」「福祉サービス・支援の提供の更なる推進」などに取り組む。



仙台市身体障害者レクリエーション教室
「山元いちご農園・アクアイグニス仙台・かわまちてらすにこう!」を実施しました

令和6年1月24日(水)に、令和5年度身体に障害のある方のためのレクリエーション教室「山元いちご農園・アクアイグニス仙台・かわまちてらすにこう!」を開催しました。

今年も多くの方にご参加いただきました。当日はバスに乗って、山元いちご農園、アクアイグニス仙台、かわまちてらすを巡りました。

山元いちご農園では、いちご狩り体験をし、暖かいビニールハウス内で3種類のいちごを堪能しました。続いてアクアイグニス仙台では、お買い物を楽しみ多くの方がたくさんのお土産をもって、バスにお戻りになる姿が印象的でした。

かわまちてらすでの昼食は、ラーメンや海鮮などのおいしいお料理を、お腹いっぱい食べることができました。

参加された皆様からは、「大変楽しかったです。いちご3種各々

味が違いおいしかった!」「久々の小旅行でした」との感想をいただきました。

今後地域で暮らされているみなさまが、交流を楽しみ笑顔になれる、さまざまな教室を計画してまいります。



仙台市身体障害者レクリエーション教室(市内散策)

「坂本駅・巨理駅周辺散策」を実施しました

令和6年3月8日(金)に、令和5年度身体に障害のある方のためのレクリエーション教室「坂本駅・巨理駅 周辺散策」を開催しました。

朝から積雪があり悪天候の中でしたが、車いすの方を含む8名の方にご参加いただきました。今回は

坂元駅からほど近い山元町農水産物直売所やまもと夢いちごの郷と巨理町立郷土資料館に行きました。

仙台駅に集合し、それぞれの目的地までは電車で移動しました。ホームと車両の間には隙間があるため、車いすの方が乗り込む際には各駅で駅員の方にスロープを設置していただきました。各駅で丁寧に対応していただき、スムーズに乗り降りができました。



やまもと夢いちごの郷では、温かいお蕎麦やラーメンなどを堪能しました。

巨理町立郷土資料館では、施設の方に館内を説明していただきながら巨理町伊達家の歴史を学びました。

参加者の皆様からは、「郷土資料館など見学ができて楽しかったです。」「いつも楽しく参加させていただいております。」との感想をいただきました。

新春のつどいを開催しました

去る令和6年3月10日(日)13時からホテルメトロポリタン仙台「曙」において、役員・加入団体会員から71名のご参加をいただき、新春のつどいを開催しました。

会が始まる前に参加者全員で記念撮影をし、和やかな雰囲気の中会が始まりました。

先ず初めに阿部会長よりご挨拶をいただき、障害のある方が街に出ることによって、街が障害のある方に慣れていき、結果、当事者自身が様々なことに参画出来る機会が増え「誰もが暮らしやすい仙台」につながることや、またそれに関連して日本福祉のまちづくり学会が主催する「だれもが安心できる公共空間のデザイン」について、お配りした資料をもとにお話がありました。

次に、当協会の顧問である土井亨様と佐々木心様からご挨拶をいただき、これからも当事者である会員の皆様の声に耳を傾けていただけると心強いお言葉をいただきました。

会の後半は余興と抽選会を行い、余興では「人生いろいろ、笑

いがいちばん」を謳い文句に各地に赴き活動している、あっぺとっぺの助こと山崎孜様に公演をいただきました。山崎様の歌や昔話に会場の皆様も引き込まれ、手拍子をする方、歌を口ずさむ方など楽しい時間を過ごしました。

その後の抽選会では、ミニストップ株式会社様から協賛頂き、くじ引きを行いました。当日参加いただいていたミニストップ株式会社鹿野様にくじを引いていただき、当たりの番号を読み上げるたびに歓声があがり、参加された皆様も大いに盛り上がりました。

最後に狩野副会長からご挨拶をいただき、令和6年新春のつどいは無事終了となりました。

これからも、当協会の事業において皆様に参加したいと思える楽しい企画を計画していきたいと思

法人事業所間合同防災訓練を

実施しました

令和6年3月11日(月)に社会福祉法人仙台市障害者福祉協会の各事業所において、大規模災害発生に備えて「災害時における職員行動マニュアル」に基づく連絡体

制の確認並びに通信訓練を実施しました。

訓練は、宮城県内で震度6強の断層型の地震が発生し、仙台市内におけるライフラインは一部の地域で電気、ガス、水道が使用不可で、電話がつながりにくくなっているという想定の下に行いました。

今年度の訓練日は障害者福祉センターが休館日のため、センターにおいては、停電時を想定した自家発電機の電源を使用した防災行政無線での各センター間の連絡等は事前の3月8日に行い、当日は非常時連絡網を用いて職員の安否確認、職場参集並びに施設の被害状況を確認し法人本部・事務局に報告する訓練を行いました。

センター以外の部署では、当日、災害優先電話、一般電話を使用して職員の安否確認、職場参集並びに施設の被害状況を法人本部・事務局に報告する訓練を行いました。

東日本大震災から13年が経ち、近年も地震や豪雨被害などの自然災害が続いています。職員1人1人が日頃から高い防災意識を持ち、有事の際は迅速かつ的確に行動できるように訓練の継続をしていきたいと思

プレゼントクイズ

多数ご応募頂き誠にありがとうございます。抽選の結果、当選された方々には賞品をお送りさせて頂きました。

【問題】

身体障害者レクリエーション教室山元いちご農園では何種類のいちごを堪能できましたでしょうか

- ① 3種類 ② 2種類
- ③ 4種類

【応募のきまり】

- ① 答え ② 氏名 ③ 住所

④ 電話番号をハガキまたはFAXにご記入願います。

正解者の中から抽選で5名の方にクオカード千円分をプレゼントいたします。

【宛先】 仙台市障害者福祉協会
〒980-0022
仙台市青葉区五橋2丁目12-2
福祉プラザ4階

FAX 022-266-0292

【大切】

令和6年5月30日(木)必着。多数のご応募お待ちしております

資金収支予算書

(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日

勘定科目		予算額	前年度予算額	増減	備考	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	6,073,000	7,035,000	△962,000	
		介護保険事業収入	193,000	193,000	0	
		障害福祉サービス等事業収入	458,167,000	463,459,000	△5,292,000	
		自立生活推進事業収入	116,942,000	115,294,000	1,648,000	
		障害者就労支援事業収入	70,902,000	71,232,000	△330,000	
		収益事業収入	15,440,000	15,440,000	0	
		経常経費寄附金収入	850,000	1,050,000	△200,000	
		受取利息配当金収入	3,000	5,000	△2,000	
		その他の収入	4,555,000	5,721,000	△1,166,000	
	事業活動収入計(1)	673,125,000	679,429,000	△6,304,000		
	支出	人件費支出	481,771,000	466,318,000	15,453,000	
		事業費支出	91,204,000	91,418,000	△214,000	
		事務費支出	104,822,100	112,880,000	△8,057,900	
		就労支援事業支出	6,073,000	7,035,000	△962,000	
法人税住民税事業税支出		502,000	502,000	0		
その他の支出		1,193,000	1,064,000	129,000		
事業活動支出(2)	685,565,100	679,217,000	6,348,100			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△12,440,100	212,000	△12,652,100		
に施設 よる 整備 収支等	収入	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	0	20,000	△20,000	
		固定資産除去・廃棄支出	0	0	0	
		施設整備等支出計(5)	0	20,000	△20,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	△20,000	20,000		
その よる 他の 活動 収支	収入	積立資産取崩収入	0	1,000,000	△1,000,000	
		事業区分間繰入金収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	0	1,000,000	△1,000,000	
	支出	積立資産支出	0	11,000,000	△11,000,000	
		事業区分間繰入金支出	0	0	0	
		その他の活動支出計(8)	0	11,000,000	△11,000,000	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	△10,000,000	10,000,000	
予備費支出(10)		600,000	600,000	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△13,040,100	△10,408,000	△2,632,100		
0						
前期末支払資金残高(12)		259,663,000	270,071,000	△10,408,000		
当期末支払資金残高(11)+(12)		246,622,900	259,663,000	△13,040,100		

災害時要援護者情報登録制度のご案内

地域の助け合いによる支援のしくみです

大きな災害が発生した直後は、行政による支援が間に合いません。いざというときに頼りになるのは、町内会などの地域の方々や、隣近所をはじめとした住民同士の助け合いです。

仙台市では、災害時に安否確認や避難支援といった地域の支援を必要とする方々に、「災害時要援護者」として事前に登録の申し込みをしていただき、その情報を町内会などの地域団体へ提供する「災害時要援護者情報登録制度」を実施しています。

登録の対象となる方

災害が発生したとき、「自分の力だけでは避難できない」「目や耳が不自由なために災害情報が入手できない」などの理由で、地域の支援を希望する方が対象となります。

【申し込みできる方】 次の①から④のいずれかに該当する在宅の方

- ① 障害者手帳をお持ちの方
(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)
- ② 要介護・要支援認定を受けている方
- ③ 65歳以上の高齢者で、一人暮らしの方や高齢者のみの世帯の方
- ④ 上記①～③に準ずる方や病気等により地域による支援が必要な方
(難病や自立支援医療の給付を受けている方も含む)

- ※1 地域団体等(町内会,民生委員,社会福祉協議会,地域包括支援センター)に情報提供することについて、同意が必要になります。
- ※2 自助として、日ごろから災害に備えて準備をしておくことが大切です。
- ※3 災害の規模や支援者の状況等により、支援が受けられない場合があることをご理解ください。
- ※4 この制度は、必ず登録しなければいけないものではありません。

登録お申し込み窓口

担当課	所在地	代表電話番号
青葉区障害高齢課	青葉区上杉1丁目5-1	225-7211
宮城総合支所障害高齢課	青葉区下愛子字観音堂5	392-2111
宮城野区障害高齢課	宮城野区五輪2丁目12-35	291-2111
若林区障害高齢課	若林区保春院前丁3-1	282-1111
太白区障害高齢課	太白区長町南3丁目1-15	247-1111
秋保総合支所保健福祉課	太白区秋保町長袋字大原45-1	399-2111
泉区障害高齢課	泉区泉中央2丁目1-1	372-3111

「災害時要援護者情報登録申請書」を上記窓口へご提出ください。申請書は窓口にあります。

問い合わせ：仙台市健康福祉局社会課 TEL:022-214-8158 FAX:022-214-8194

令和6年度の主な事業について(予定)

令和6年4月1日

月	日(曜日)	時間	行事名等	備考
4月	11日(木)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	15日(月)		仙障だより111号発行	
	14日(日)		仙障協親善ゲートボール大会	シェルコム仙台
5月			東北・北海道ブロック身体障害者相談員連絡協議会理事会	仙台市内
	15日(水)	10:00~16:00	法人監査	福祉プラザ3研
	21日(火) ~23日(木)		日本身体障害者福祉大会ふれあいの旅	三重方面
	中止		日本身体障害者福祉大会	石川県
6月	30日(木)	10:00~11:30	第1回定時理事会	福祉プラザ1研
	6日(木) ~11日(火)		仙台市障害者親善国際交流事業	台南市来仙
	13日(木)	10:00~11:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	20日(木)	10:00~11:30	定時評議員会	福祉プラザ1研
7月	28日(金)		仙台市障害者レクリエーション教室(写真・スケッチ散策教室)	
	2日(火)		仙台市障害者福祉大会・交流発表会	福祉プラザプラザホール
	4日(木)	10:00~12:00	仙台市障害者レクリエーション教室(スケッチ教室)	
	15日(月)		仙障だより112号発行	
	25日(木) ~26日(金)		東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会	岩手県
8月	24日(水)		仙台市障害者レクリエーション教室(書道教室)	福祉プラザ創作室
	29日(月)		夏休み小中学生ポスター教室	福祉プラザ創作室
	9日(金)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	25日(日)		仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会	宮城野体育館
9月	27日(火)		仙台市交通局意見交換会	
	3日(火) ・10日(火)	14:30~16:00	ICTセミナー	福祉プラザ
	5日(木) ~6日(金)		政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会	大阪市
	29日(日)		仙台市身体障害者レクリエーション教室 福祉まつり「ウエルフェア2024」	市民広場他
10月	10日(木)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	11日(金)	10:00~11:30	第2回定時理事会	福祉プラザ1研
	15日(火)		仙障だより113号発行	
	18日(金)	13:00~	東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会	札幌
	31日(木)	10:00~16:00	法人中間監査	福祉プラザ3研
11月			仙台市身体障害者レクリエーション教室(市内散策教室)	
			福祉プラザ大規模改修 仙障協会員日帰り旅行	
12月	8日(日)		福祉まつり「ウエルフェア2024」(障害者週間記念式典)	楽楽楽ホール
	14日(土)		法人設立記念日	
	14日(土)	18:00~19:30	法人年忘れ交流会	
		13:00~14:30	加入団体連絡会議	
1月	28日(土)	10:00~11:30	仕事納め(全職員研修会)	
	4日(土)		仕事始め	
2月	15日(水)		仙障だより114号発行	
		13:00~14:30	加入団体連絡会議	
3月		13:00~15:00	政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会団体長等会議	京都市(予定)
			新春のつどい	
	11日(火)		法人内職員合同防災訓練(福祉避難所開設訓練ほか)	
		10:00~11:30	第3回定時理事会	

※行事は変更になることがあります。

令和6年度健康教室 年間スケジュール

健康教室は、運動や栄養など様々な視点から教室を実施することにより、達成感、生きがい、生活満足感などの健康感の効用を図るとともに、健康管理に取り組むための動機付けを行うためにを行います。

	日程	時間	教室名(仮)	場所
1	6月22日(土)	13:30~15:00	簡単セルフケアで肩こりを予防・改善しよう	宮城野障害者福祉センター
2	7月23日(火)	14:30~16:00	みんなが知りたいウォーキングの豆知識	仙台市福祉プラザ(第2研修室)
3	7月27日(土)	10:30~12:00	簡単セルフケアで膝の痛みを予防・改善しよう	若林障害者福祉センター
4	8月3日(土)	13:30~15:00	脂質異常症を予防しよう	宮城野障害者福祉センター
5	8月6日(火)	14:30~16:00	ケガや病気をする前に、リハビリのしくみを学ぼう	仙台市福祉プラザ(第1研修室)
6	8月17日(土)	10:30~12:00	簡単セルフケアで腰痛を予防・改善しよう	太白障害者福祉センター
7	9月28日(土)	10:30~12:00	高血圧を予防しよう	若林障害者福祉センター
8	10月12日(土)	13:30~15:00	オーラルフレイルについて	宮城野障害者福祉センター
9	10月17日(木)	10:30~12:00	すわってできるヨガ①	仙台市福祉プラザ(第2研修室)
10	10月19日(土)	10:30~12:00	糖尿病を予防しよう!	太白障害者福祉センター
11	10月28日(月)	10:30~12:00	すわってできるヨガ②	仙台市福祉プラザ(第1研修室)
12	11月9日(土)	10:30~12:00	ボッチャ①	太白障害者福祉センター
13	12月5日(木)	13:30~15:00	肺活量を測ってみよう!	宮城野障害者福祉センター
14	12月7日(土)	10:30~12:00	ボッチャ②	太白障害者福祉センター
15	1月18日(土)	10:30~12:00	バランスチェックで転倒予防!	太白障害者福祉センター
16	2月8日(土)	10:30~12:00	骨密度を測って骨粗しょう症を予防しよう!	太白障害者福祉センター

※教室名・内容は状況により変更する可能性があります。

※健康教室で毎回行う体操を今後撮影し、YouTubeにアップしていく予定です。